

# □ 真の幸せは正しい信仰によって！

正しい信仰は、私たちに最高の利益と、崩れることのない幸福、そして勇氣と希望を与えてくれます。

日蓮大聖人は、正法たる妙法を信受する功德について、

「(御本尊を信じ) 南無妙法蓮華經を唱えるならば、あらゆる罪を消すことができ、必ず様々な幸いもたらされる。この教えは、たいへん深く真実である。心から信じていきなさい」(聖愚問答抄・御書四〇六(一)取意)

と仰せです。



大石寺奉安堂

誰もが、幸せな人生を望み、努力しています。しかし、真の幸せを求めるのであれば、それは正しい信仰を持つ以外にありません。

かけがえのない人生を幸福なものとするため、ぜひ、日蓮正宗の僧侶の話や、喜々として信仰に励む日蓮正宗信徒方の体験を聞いてください。心から納得できる正しい教えに出会えることでしょう。

## どの宗教でも

# 幸せになれるのですか？

— 正しい信仰は一つ —



## □ 現代人の宗教心

あなたは、「宗教」「信仰」について、どのような考えをお持ちでしょうか。

日本人のなかには、無宗教を自負し、信仰など必要ないと考えている人も多いようです。

しかし、無宗教と言いつつ、初詣は神社に、結婚式は教会で、葬式は先祖からのお寺に頼むというように、現代の日本では、宗教を単なる通過儀礼のように考えている人もいます。

釈尊（お釈迦様）は、信仰心のない人のことを、

「仏という人生の根本の師を知らず、もつとも慈愛深い親を持たず、したがって仏の救済もなく、護られることもなく、何を目的として生きるのかも知らず、正法の財宝（功德）にも恵まれることのない、心の貧しい人である」（涅槃経・取意）と説かれています。

## □ 宗教ならどれでもいいの？

では、宗教であれば、どれでもよいのでしょうか。

宗教のなかには、経典も教義も低度なものから、道理に合った高度な教義を持つものまで、歴然とした違いがあります。低くて浅い、誤った本尊・教義の邪まな宗教を信ずれば、必ず不幸な結果を招くことになるのです。

日蓮大聖人は、『立正安国論』に経文を引かれて、

「正法を信ぜず、信仰を壊る者は、福德が尽き、孝養心のある子供に恵まれず、親子・兄弟・親戚が仲間違いをしていがみ合う。天候不順で作物も実らず、悪病が流行し、悪い思想も蔓延し、生活を脅かす。奇怪な事件や災いが次々に起こり、死後は苦しみの地獄、餓鬼、畜生の世界に墮ちる」

（御書二四九ページ取意）

と仰せです。

このように、誤った宗教を信ずれば、心身両面にわたって不幸な結果を招き、人生を台無しにしてしまうことになるのです。



深刻な苦悩を抱えている現代人